

報道関係 各位

広島経済大学

広 報 課

震災を忘れない「未来へつなぐ生命のバトン」 ～東日本大震災から 6 年目～

広島経済大学（学長 前川 功一）興動館プロジェクト^(注1)の一つである「東北支援プロジェクト」が、下記の日程で講演会を開催します。

本プロジェクトは、東日本大震災に対する意識を風化させないことなどを目的に活動してきました。今年で震災から 6 年が経ちましたが、現地ではまだ復興途中のところも数多くあり、今もなお当時のことを涙ながらに語る方もいらっしゃいます。

本講演会では、当時校長先生として小学校に勤務されていた菊田 榮四郎氏をお招きし、不安な気持ちを抱えた児童たちにどのような取り組みをおこなったのか、また東日本大震災の語り部として活動する原点についてお話ししていただきます。聴講はどなたでも自由で、ボランティアなどに関心がある方、実際に活動されている方は勿論のこと、大学生や一般の方にもぜひ聞いていただきたい内容となっています。

そして同日の午後からは広島土砂災害で被害を受けた八木地区にある復興交流館モンドラゴンにて広島土砂災害の被災者と菊田氏との交流会も行います。

つきましては以下のとおりお知らせしますので、ぜひ取材していただきますようよろしくお願いいたします。

(注1)「国際交流」「社会貢献」「地域活性」「経済活動」などに関わるプロジェクト活動の、準備・実行はもちろん、企画、交渉、予算管理、報告・発表などの全般について、学生が主体的に取り組んでいる。多様な人間とともに何かを達成する過程の中で、実社会で必要な人間力を養い、「ゼロから立ち上げる」興動人[※]として活躍する人材を育成するのが目的。

※興動人とは…既成概念にとらわれない斬新な発想と旺盛なチャレンジ精神、そして仲間と協働して何かを成し遂げることのできる力を備えた人材。

記

【日時】 平成 29 年 3 月 12 日（日）10：00～12：00（開場 9：30）

【会場】 広島市安佐南区総合福祉センター 6 階大会議室（広島市安佐南区中須 1-38-13）

【講師】 菊田 榮四郎 氏（気仙沼市立大島小学校 前校長）

平成 23 年 3 月 11 日、気仙沼市立白山小学校 校長在任中に被災。現在は気仙沼大島児童館館長、水上不二研究会会長、民生委員、保護司および東日本大震災の語り部として全国で活動中。

以 上

※お問い合わせ、取材のご用向きは事前に以下までご一報くださいますよう、お願い申し上げます。

（記事の内容について）広島経済大学 ^{こうどうかん}興動館スタッフ 電話 082-832-5010

（取材の依頼について）広島経済大学 広報課 平田・山本・住本・藤永 電話 082-871-1313

■ 東北支援プロジェクト 講演会チラシ

東日本大震災から6年
～未来へつなぐ生命のバトン～



日時：平成29年3月12日（日）10時00分～12時00分（開場9時30分）

場所：広島市安佐南区総合福祉センター 6階大会議室

（広島市安佐南区中須1丁目38-13）

主旨

東日本大震災から、およそ6年が経ち、時間の経過とともに震災について知る機会は減ってきています。6年が経過した現在でも被災地へ足を運ぶと、まだ復興途中だということがわかります。また、震災当時を涙ながらに語る方もいます。本講演では、菊田榮四郎氏をお招きし、当時校長先生として不安な気持ちを抱えた子供たちを思い、どのような取り組みを行ったのか。また、東日本大震災の語り部として活動する原点をお話していただきます。

講師 菊田榮四郎氏（気仙沼市立大島小学校 前校長）

2011年3月11日、気仙沼市立白山小学校校長在任時に被災。

現在、気仙沼市立大島児童館館長、水上不二研究会会長、民生委員、保護司及び東日本大震災の語り部として全国で活動中。

◇主催 広島経済大学 興動館 東北支援プロジェクト
◇お問い合わせ 広島経済大学 興動館 TEL082-832-5010 ※当日駐車場はございません

講演会 プログラム

司会進行	広島経済大学 興動館 東北支援プロジェクト
9時30分	開場
10時00分	開会のあいさつ
10時05分	講演 菊田榮四郎氏 題名「忘れない 3.11 東日本大震災から6年」
11時40分	質疑応答
11時55分	閉会のあいさつ
12時00分	終了

交通アクセス
JR 可部線
古市橋駅下車徒歩10分/大町駅下車徒歩10分
アストラムライン
古市駅下車徒歩8分/大町駅下車徒歩10分
広電バス・広島交通
安佐南区福祉センター前下車徒歩1分（沼田方面行き）
広電バス・広島交通・JRバス古市小学校前下車徒歩3分（可部方面行き）

